2014年3月20日(木) 株式会社イード

e燃費アワード2013-2014 発表…実用燃費とカタログ燃費達成率を表彰

株式会社イード(本社:東京都新宿区、代表取締役:宮川 洋 以下、イード)が運営する燃費管理サービス『e燃費』は、自動車の実用燃費を表彰する「e燃費アワード2013-2014」を発表いたしました。

>「e燃費アワード2013-2014」結果発表ページ http://e-nenpi.com/award/award20122013/

今回で8回目を迎えるe燃費アワードは、イードが運営する携帯端末向け燃費管理サービス『e燃費』ユーザーが投稿した給油量、走行距離から算出した燃費データを元に、実用燃費ランキングを作成し優秀車を表彰するものです。今回は、「新型車部門」「ガソリン車部門」「ハイブリッド車部門」「軽自動車部門」「輸入車部門」「燃費達成率部門」の計6部門の優秀車を発表いたします。

■分析対象期間:2013年1月1日~2013年12月31日

▼ 新型車部門

順 位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費(JC08 モ ード)	燃費達成 率
1	22. 4	トヨタ	アクア(2013 年モデル)	1500сс	CVT シーケンシャル	FF	37. 0	61%
2	21. 0	ホンダ	フィットハイブリッド カローラフィールダー ハイ	1500сс	MT	FF	31.4~36.4	58 ~ 67%
3	20. 2	トヨタ	ブリッド	1500cc	CVT	FF	33. 0	61%
4	19. 5	ホンダ	アコードハイブリッド	2000cc	CVT	FF	30. 0	65%
5	18. 9	スズキ	スペーシアカスタム	660cc	CVT	FF	29. 0	65%
6	18. 5	日産	デイズ	660cc	CVT	FF	29. 2	63%
7	18. 3	ダイハツ	ムーヴ カスタム	660cc	CVT	FF	29. 0	63%
8	15. 6	トヨタ	クラウンアスリート ハイブ リッド	2500сс	CVT	FR	23. 2	67%
9	15. 0	ダイハツ	タント	660cc	CVT	FF	28. 0	54%
10	14. 5	フォルクスワー ゲン	ゴルフ TSI コンフォートライ ン	1200cc	シーケンシャル MT	FF	21.0	69%

▼ ガソリン車部門

順 位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費(JC08 モ ード)	燃費達成 率
1	17. 5	マツダ	デミオ スカイアクティブ	1300cc	CVT	FF	25. 0	70%
2	17. 2	トヨタ	iQ	1000cc	CVT	FF	20. 8	83%
3	16. 3	スズキ	スイフト	1200cc	CVT	FF	19.4~21.0	78 ~ 84%
4	16. 0	トヨタ	プレミオ/アリオン	1500cc	CVT	FF	18. 2	88%
4	16. 0	ホンダ	フィット	1300сс	CVT	FF	24~26	62~67%
6	15. 8	日産	ノート	1200cc	CVT	FF	24~25.2	63~66%
7	15. 4	スバル	トレジア	1500cc	CVT	FF	18. 4	84%

7	15. 4	日産	マーチ	1200cc	CVT	FF	21. 4~22. 6	68 ~ 72%	
9	15. 2	トヨタ	カローラフィールダー	1500cc	CVT	FF	19. 6	78%	
10	15. 1	トヨタ	ヴィッツ	1300сс	CVT	FF	20.6~21.8	69 ~ 73%	

▼ ハイブリッド車部門

順 位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費 (JC08 モ ード)	燃費達成 率
1	22. 4	トヨタ	アクア(2013 年モデル)	1500сс	CVT シーケンシャル	FF	37. 0	61%
2	21. 0	ホンダ	フィットハイブリッド	1500cc	MT	FF	31.4~36.4	58 ~ 67%
3	20. 3	レクサス	CT	1800cc	CVT	FF	26.6~30.4	67 ~ 76%
3	20. 3	トヨタ	プリウス	1800cc	CVT	FF	30. 4~32. 6	62 ~ 67%
5	20. 2	トヨタ	カローラフィールダー ハイ ブリッド	1500cc	CVT	FF	33. 0	61%
6	19. 5	ホンダ	アコードハイブリッド	2000сс	CVT	FF	30. 0	65%
7	19. 3	ホンダ	インサイト	1300сс	CVT	FF	24. 0	80%
8	18. 8	トヨタ	プリウスα	1800cc	CVT	FF	26. 2	72%
9	17. 6	ホンダ	フィットシャトルハイブリッ ド	1300cc	CVT	FF	25. 0	70%
10	16. 0	ホンダ	フリードハイブリッド	1500cc	CVT	FF	21. 6	74%

▼ 軽自動車部門

<u> </u>								
順 位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気 量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費(JC08 モ ード)	燃費達成 率
1	22. 6	スズキ	アルトエコ	660cc	CVT	FF	30. 2	75%
2	21. 7	ダイハツ	ミライース	660cc	CVT	FF	30. 0	72%
3	19. 9	スズキ	ワゴンR	660cc	CVT	FF	28. 8	69%
4	18. 9	スズキ	スペーシアカスタム	660cc	CVT	FF	29. 0	65%
5	18. 6	ホンダ	N-ONE	660cc	CVT	FF	27. 0	69%
6	18. 5	日産	デイズ	660cc	CVT	FF	29. 2	63%
7	18. 3	ダイハツ	ムーヴ カスタム	660cc	CVT	FF	29. 0	63%
8	18. 0	スズキ	MR ワゴン	660cc	CVT	FF	23. 0	78%
8	18. 0	スズキ	アルトラパン	660cc	AT	FF	21~26	69~86%
10	17. 3	ダイハツ	ムーヴコンテ	660cc	CVT	FF	22. 2	78%

▼ 輸入車部門

•	- III III							
順位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費(JC08 モ ード)	燃費達成 率
		フォルクスワー			シーケンシャル			
1	17. 9	ゲン	up!	1000cc	MT	FF	23. 1	77%
					シーケンシャル			
2	16.8	フィアット	500	1200cc	MT	FF	19. 4	87%
					シーケンシャル			
3	16. 3	スマート	スマートフォーツー クーペ	1000cc	MT	RR	18~22	74 ~ 91%
4	15. 6	BMW	320d	2000cc	AT	FR	19. 4	80%
+	13.0		ポロ TSI コンフォートライ	200000	シーケンシャル	111	13.4	00 /u
5	15. 2	「フォルテスリー 「ゲン	ン BLUEMOTION テクノロジー	1200cc	MT	FF	21. 2	72%
"	10. 2	フォルクスワー	ゴルフ TSI コンフォートラ	120000	""' シーケンシャル	''	21.2	12/0
6	14. 5	ー ゲン	イン	1200cc	MT	FF	21. 0	69%
	14.0	フォルクスワー	1 2	120000	""' シーケンシャル	''	21.0	55/0
7	14. 2	ゲン	ポロ クロスポロ	1200cc	MT	FF	18. 8	76%
1 1		1 .			` · ·			

1			フォルクスワー		Ī	シーケンシャル				l
	8	14. 0	ゲン	ザ・ビートル	1200cc	MT	FF	17. 6	80%	l
	9	13. 5	BMW	523d	2000сс	AT	FR	16. 6	81%	
	10	13. 1	アウディ	A3	1400cc	シーケンシャル MT	FF	17. 6	74%	

▼ 燃費達成率部門

順 位	e 燃費 (km/L)	メーカー・	車種名	排気量	トランスミッシ ョン	駆動方 式	カタログ燃費 (JC08 モ ード)	燃費達成 率
1	11. 2	スバル	レガシィアウトバック	2500cc	CVT	4WD	12. 4	90%
2	10. 2	ボルボ	V60	1600cc	AT	FF	11.4	89%
2	9. 6	BMW	X1	2000сс	AT	FR	10. 8	89%
4	6. 1	トヨタ	ランドクルーザー	4600cc	AT	4WD	6.7~6.9	88~91%
5	16.8	フィアット	500	1200cc	シーケンシャル MT	FF	19. 4	87%
6	10.0	トヨタ	エスティマ	2400сс	CVT	FF	11.4~11.6	86~88%
7	11. 2	日産	ジューク	1600cc	CVT	FF	13. 0	86%
7	13. 4	スズキ	スイフト スポーツ	1600cc	CVT	FF	15. 6	86%
9	12. 8	≅=	≅=	1600cc	AT	FF	15. 0	85%
10	10. 4	トヨタ	86	2000cc	AT	FR	12. 4	84%

■結果発表

【新型車部門 第1位 トヨタ アクア】

トヨタ『アクア』が22.4km/リットルで、第1位に輝きました。アクアは2011年に発売されましたが、11月にJC08モード燃費を35.4km/リットルから37km/リットルに向上した改良モデルを発売し、乗用車トップクラスの燃費を達成。今回、実燃費でも新型車部門でトップとなりました。

9月に発売したホンダの新型『フィットハイブリッド』は21.0km/リットルで第2位。上位4位までをトヨタ、ホンダのハイブリッド車が占める結果となりました。

輸入車では唯一、フォルクスワーゲン『ゴルフTSIコンフォートライン』が14.5km/リットルで第10位にランクイン。燃費達成率は69%で、トップ10台中最もカタログ燃費に近い実用燃費を達成しています。

【ガソリン車部門 第1位 マツダ デミオ スカイアクティブ】

ガソリン車部門では、マツダの新世代環境対応エンジン「SKYACTIV」を搭載する『デミオ スカイアクティブ』が17.5km/リットルで第1位となりました。ガソリンエンジンの普通乗用車ながら、ハイブリッド車や軽自動車に遜色のない実用燃費を達成しています。

10台中7台が、1000cc~1300ccの小排気量エンジンを搭載したコンパクトカーとなりました。

【ハイブリッド車部門 第1位 トヨタ アクア】

トヨタ『アクア』が22.4km/リットルで第1位、ホンダ『フィットハイブリッド』が21.0km/リットルで第2位と、新型車部門のトップ2がハイブリッド車部門でもワンツーフィニッシュを飾りました。

事実上のトヨタ、ホンダ対決となったハイブリッド部門、上位10位はトヨタ、ホンダがそれぞれ5台ずつランクインしました。燃費達成率では7位のホンダ『インサイト』が80%を達成しています。

【軽自動車部門 第1位 スズキ アルトエコ】

スズキ『アルトエコ』が22.6km/リットルで第1位、全部門の中でもトップの実用燃費となりました。アルトエコは最新型でJC08モード燃費が35km/リットルとガソリンエンジン車トップを達成しており、名実ともにエコカーの頂点となりました(※)。

トップ10台のうち、スズキが5台、ダイハツが3台と2社の熾烈な燃費争いが続く中、ホンダ『N-ONE』が 18.6km/リットルで第5位、日産と三菱の共同開発による『デイズ』が18.5km/リットルで第6位にランクインしています。

※本ランキングのアルトエコは仕様改善前モデルが対象となっています。

【輸入車部門 第1位 VW up!】

第1位はフォルクスワーゲンの『up!』で、17.9km/リットルを記録。第2位、フィアット『500』の16.8km/リットルに1.1km/リットルの差をつけています。

今回10台中、5台がフォルクスワーゲン車となりました。小排気量ターボエンジン「TSI」や最新のトランスミッション「ASG」「DSG」など、先進の環境対応技術が実用燃費の向上に結びついていると言えます。

また、第4位のBMW『320d』、第9位のBMW『523d』は、e燃費アワードで初のクリーンディーゼル車のランクインとなりました。クリーンディーゼル車は、ハイブリッド車や電気自動車と並んで、次世代環境対応車として注目されています。

【燃費達成率部門 第1位 スバル レガシィアウトバック】

昨年度より新設された燃費達成率部門で第1位を受賞したのは、スバル『レガシィアウトバック』で、2年連続の受賞となりました。JC08モード燃費に対する実用燃費の達成率は、90%を記録しています。

第2位はボルボ『V60』とBMW『X1』が89%で同着となりました。第10位にはトヨタのスポーツカー『86』 がランクインしています。SUVやスポーツカーなど、バラエティに富んだランキングとなるのが本部門の 特徴です。

『e燃費』の燃費データは、自動車の性能だけでなく、運転者の技術、道路環境、地域性など現実世界の様々な条件の中で、実際にユーザーが走行して得られた実用燃費を反映したものとなっています。

イードでは、消費者の自動車選択の新たな指針として環境性能や実用燃費への関心を高めること、運転者がエコ運転をおこなうことによって自動車の燃費性能はさらに向上できることを啓蒙するべく、『e燃費』サービスを続けて参ります。

■分類に関しての留意点

- ▶ 車種の型式は、国土交通省登録の型式を基準とし、燃費に大きな影響を与えるトランスミッションの種類、過給器の有無、駆動方式などで区別しており、2013年1月~12月の時点で市販されているモデルから選出いたしました。
- ▶ 入力ミスなどによる極端な数値、非現実的な数値を除外するため、給油量、走行距離などに一定の基準を設け、それをクリアしたデータのみを集計いたしました。
- ▶ 同一車種で複数のグレードがあるものについては、最も燃費値が高かったモデルを参照しています。
- ▶ 現在市販車で数%に減少しているMT車、ユーザー数が少ない車種、信頼区間の幅が大きすぎる車種については、ランキングの対象から除外いたしました。
- ▶ トランスミッションの分類について、e燃費で表記する「シーケンシャルMT」とは、トルクコンバータを介する従来のAT以外で、クラッチ操作を必要とせず変速可能なトランスミッションの総称としております。(VW「DSG」「ASG」、アウディ「Sトロニック」、フィアット「デュアロジック」などが該当)

■『e燃費』とは

ユーザーが給油量と走行距離を携帯端末から入力し、「満タン給油法」で燃費をオンライン管理するサービスです。約60万ユーザーの実用燃費を車種ごとに統計、発表しています。iPhone、Androidスマートフォンアプリでは、話題のレシート撮影投稿機能を採用し、誰でも簡単に燃費管理・ガソリン代の節約ができます。

http://e-nenpi.com

■本リリースに関するお問い合せ先

株式会社イード e燃費アワード実行委員会担当:石原

広報担当 柴田 E-mail : pr@iid.co.jp

〒163-0228 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル28階

URL : http://www.iid.co.jp/

 $\mathsf{TEL} \,:\, \mathsf{03-6304-0091} \,\, / \,\, \mathsf{FAX} \,:\, \mathsf{03-5332-5760}$